

平成 27 年度
クリーニング師試験(筆記)問題

衛生法規に関する知識
公衆衛生に関する知識
洗濯物の処理に関する知識

9 : 00 ~ 10 : 00
(60分)

指示があるまで開いてはいけません。

(注意事項)

- 1 解答用紙の右上の記入欄に受験番号及び氏名を記入してください。
- 2 解答は、すべて解答用紙に記入してください。
- 3 解答の誤りを訂正する場合は、消しゴムで消して訂正してください。
- 4 解答は、1つの解答欄に1つだけ記入してください。2つ以上書くとその解答は無効になります。
- 5 試験開始後30分を経過するまでは、退室できません。
- 6 退室するときは、解答用紙を裏返して机の上に置いてください。
- 7 試験終了後、解答用紙のみを回収します。問題用紙は持ち帰っても構いません。

I 衛生法規に関する知識

問1 次の文中の（ ）にあてはまる最も適当な語句を下の語群から1つ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ・ クリーニング業法で、「クリーニング所」とは、洗濯物の処理又は（ 1 ）のための営業者の施設をいう。
- ・ 営業者は、洗濯物の洗濯をするクリーニング所に、業務用の機械として、（ 2 ）をそれぞれ少なくとも1台備えなければならない。
- ・ 営業者は、洗濯物の受取及び引渡しをするに際しては、厚生労働省令で定めるところにより、利用者に対し、（ 3 ）を明示しなければならない。
- ・ クリーニング所において、（ 3 ）の明示のために店頭に掲示しなければならない事項は、そのクリーニング所の名称、所在地及び（ 4 ）である。
- ・ クリーニング所の業務に従事するクリーニング師は、業務に従事した後1年以内に都道府県知事が指定した研修を受け、その研修を受けた後は、（ 5 ）を超えない期間ごとに研修を受けなければならない。

ア. 受取及び引渡し	イ. 洗濯機及び乾燥機	ウ. 営業者氏名
エ. 5年	オ. 苦情の申出先	カ. 3年
キ. 電話番号	ク. 洗濯物の処理方法	ケ. 保管
コ. 洗濯機及び脱水機		

問2 次の記述について、正しいものには○印を、誤っているものには×印を解答欄に記入しなさい。

- (1) 営業者は、そのクリーニング所の構造設備について都道府県知事の検査を受け、その構造設備が法令の規定に適合する旨の確認を受けた後でなければ、当該クリーニング所を使用してはならない。
- (2) 営業者の衛生措置として、洗濯物をその用途に応じ区分して処理しなければならない。
- (3) クリーニング師は、クリーニング師免許を交付された都道府県でのみ、クリーニング師としての業務につくことができる。
- (4) 営業者は、クリーニング所ごとに、その施設規模や処理する洗濯物の量に応じた数のクリーニング師を設置しなければならない。
- (5) 環境衛生監視員は、クリーニング所にのみ立入検査が可能であり、その業務のために使用する車両については検査できない。

問3 次の文中の（ ）にあてはまる最も適当な語句を下の語群から1つ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ・ 都道府県知事は、営業者又はその使用人で、洗濯物の処理又は受取及び引渡しの業務に従事するものが伝染性の疾病にかかり、その就業が（ 1 ）上不適当と認めるときは、その（ 2 ）することができる。
- ・ 営業者は、衛生措置として、洗濯物を洗濯又は（ 3 ）を終わったものと終わらないものに区分しておかなければならない。
- ・ クリーニング師は、その本籍又は氏名を変更したときは、（ 4 ）以内に、免許証の訂正の申請を免許を与えた都道府県知事にしなければならない。
- ・ クリーニング所を開設しないで洗濯物の受取及び引渡しをすることを営業としようとする者は、営業方法、従事者数その他必要な事項を（ 5 ）都道府県知事に届け出なければならない。

ア. 環境衛生	イ. 仕上げ	ウ. 1ヶ月
エ. 公衆衛生	オ. 業務を停止	カ. あらかじめ
キ. 営業開始後速やかに	ク. 脱水	ケ. 10日
コ. 営業所を閉鎖		

問4 次の記述について、正しいものには○印を、誤っているものには×印を解答欄に記入しなさい。

- (1) 製品を、原型をとどめないで、ほどいて洗濯する洗い張り業は、クリーニング業に該当する。
- (2) おしぼりを使用のため貸与し、使用済み後はこれを回収して洗濯のうえ、さらにこれを貸与することを営業とすることは、クリーニング業に該当しない。
- (3) クリーニング所の洗場については、床に適当なこう配と排水口が設けられていれば、衛生措置として十分であるので、床の材質は問われない。
- (4) 伝染性の疾病の病原体による汚染のおそれのある洗濯物は、他の洗濯物と区分しておき、これを洗濯するときは、その前に消毒をするか、消毒効果を有する洗濯方法によってなされなければならない。
- (5) 業務従事者が6人～10人であるクリーニング所の営業者は、その従事者の中から2人の者を選び、都道府県知事が指定した業務従事者に対する講習を受けさせなければならない。

Ⅱ 公衆衛生に関する知識

問1 次の記述について、正しいものには○印を、誤っているものには×印を解答欄に記入しなさい。

- (1) 消毒とは、すべての微生物を死滅させることである。
- (2) クリーニング所の営業者は、従業者が結核や疥癬にかかった場合、マスクや手袋を着用させる等、感染予防対策に十分配慮して業務に従事させる。
- (3) P R T Rとは、環境汚染物質排出移動登録のことである。
- (4) クリーニング所で使用されたテトラクロロエチレンや石油系溶剤などを含むゴミや廃油は特別管理産業廃棄物に分類される。
- (5) おしぼりの衛生的処理等に関する指導基準では、「貸与したおしぼりは、少なくとも4日以内に回収して処理すること。」とされている。

問2 次の文中の（ ）にあてはまる最も適当な語句を下の語群から1つ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ・ 建築基準法では、引火性溶剤を用いるドライクリーニングを営む工場については、（ 1 ）・商業系用途地域における立地（建築）を禁止している。
- ・ クリーニング所における衛生管理要領に示された指定洗濯物の一般的な消毒方法の1つとして、「さらし粉、次亜塩素酸ナトリウム等を使用し、その遊離塩素（ 2 ）ppm以上の水溶液中に（ 3 ）℃以上で（ 4 ）分間以上浸すこと（この場合終末遊離塩素が100ppmを下らないこと。）」がある。
- ・ 省資源化の取組みの3Rとは、リデュース（廃棄物の発生抑制）、（ 5 ）（再利用）、リサイクル（再資源化）の頭文字をとったものである。

ア. 20	イ. 住居系	ウ. 250	エ. リユース	オ. 10
カ. 200	キ. 5	ク. リフューズ	ケ. 工業系	コ. 30

問3 次の記述について、正しいものには○印を、誤っているものには×印を解答欄に記入しなさい。

- (1) 滅菌とは、病原体を物理的または化学的方法により死滅させ、あるいは感染量に達しない程度まで大幅に減少させることである。
- (2) おしぼりの衛生的処理等に関する指導基準では、「仕上げ済みの貸しおしぼりは、その衛生保持に十分留意し、速やかに貸与のための配送ができない場合には5℃以下で保管すること。」とされている。
- (3) クリーニング所は、水質汚濁防止法の特定施設として自治体への届出、排水基準の遵守、測定と記録、事故時における届出などの義務がある。
- (4) ドライクリーニング機の排液処理装置から排出されるテトラクロロエチレンの管理基準濃度は0.1mg/L以下となっている。
- (5) クリーニング所における衛生管理要領に示された指定洗濯物の一般的な消毒方法の1つとして、「蒸気がま等を使用し、80℃以上の湿熱に10分間以上触れさせること。」がある。

問4 次の文中の()にあてはまる最も適当な語句を下の語群から1つ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ・ 日本国憲法第25条では、「すべて国民は、(1)で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。(2)は、すべての生活部面について、社会福祉、(3)及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない。」と規定されている。
- ・ WHO憲章によると、「健康とは、肉体的、(4)および社会的に完全によい状態にあることであり、単に(5)または虚弱でないということではない。」と定義されている。

ア. 疾病	イ. 都道府県	ウ. 健康	エ. 平和	オ. 精神的
カ. 社会保障	キ. 衛生的	ク. 自由	ケ. 国	コ. 安全保障

Ⅲ 洗濯物の処理に関する知識

問1 次の記述について、正しいものには○印を、誤っているものには×印を、解答欄に記入しなさい。

- (1) ドライクリーニングで落としやすい汚れは、油溶性汚れである。
- (2) ランドリーは、水を用いて、洗濯物への化学的、物理的ダメージを極力抑えた状態で、可能な限りの汚れを除去することをいう。
- (3) ウェットクリーニングは、ワイシャツやシーツなど水に対する耐久性のある衣料を、石けん、洗剤、アルカリ剤などを用いて、洗濯機で温水洗いする洗濯方法である。
- (4) 織物は編物(ニット)よりも型くずれしにくく摩耗もしにくいが、しわがしやすい。
- (5) 再汚染とは、洗濯物に着いていた汚れが、溶剤や洗濯用水の中に、溶解・吸着されることをいう。

問2 次の文は繊維の特徴について記述しています。それぞれの文章に当てはまる繊維名を下の欄から1つ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- (1) 衣料品に最も多く使用されている合成繊維。丈夫で、しわがでにくく、速く乾くが、汚れがつきやすい。
- (2) 天然の動物性繊維で、染色性がよく、美しいつやとしなやかさを持つ最高級の繊維である。水分や紫外線によって損傷を受ける。
- (3) 天然の植物性繊維で、吸湿性が高く、丈夫。手触りが硬く、さらっとしていて、夏物衣料によく使われる。摩擦によって毛羽が立ちやすく、しわになりやすい。
- (4) 木材パルプからできた再生繊維で、染色性や肌触りがよく、婦人衣料に用いられている。強度が低いうえに、水に濡れるとさらに弱くなる。
- (5) ゴムのような伸縮性を持っていて、一般衣料にもストレッチ織物などで広く利用されるようになった。熱や油、薬品、紫外線など取り扱いに注意が必要である。

ア. アクリル

イ. 麻

ウ. アセテート

エ. 絹

オ. 毛

カ. ポリエステル

キ. ナイロン

ク. ポリウレタン

ケ. 綿

コ. レーヨン

問3 次の記述について、()の中から適切な用語を選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- (1) ドライクリーニングの仕上げに必要な条件は、(ア. 熱・糊・柔軟剤 イ. 湿気・熱・圧力) である。
- (2) しみぬきは、(ア. 水溶性汚れ→油性汚れ→固体(不溶性)汚れ イ. 油性汚れ→水溶性汚れ→固体(不溶性)汚れ) の順に行う。
- (3) 洗剤の主成分である (ア. 界面活性剤 イ. 酵素) は、濡れ、乳化、分散、再汚染防止などの作用を持つ。
- (4) ランドリー用助剤として (ア. ポリ酢酸ビニル イ. CMC) が、再汚染防止効果や白さの向上のために用いられる。
- (5) 皮革は、高熱や水で処理することによって、(ア. 硬くなる イ. 影響は受けない) 。

問4 次の文が説明しているものを下記から選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- (1) 油脂溶解力が大きく、揮発しやすいドライクリーニング溶剤。
- (2) 硬水を軟化し、洗濯液をアルカリ性にするなどの作用で、洗浄力を増強するランドリー用の助剤。
- (3) 含金染料染色物以外のほとんどの色柄物に使用できるランドリー用粉末漂白剤。
- (4) 平成28年12月から施行される新JISで、「タンブル乾燥禁止」を表す取り扱い絵表示。
- (5) 平成28年12月から施行される新JISで、「石油系溶剤によるドライクリーニングができる」ことを表す取り扱い絵表示。

ア. テトラクロロエチレン (パークロロエチレン)

ウ. ベンジン

オ. メタケイ酸ナトリウム

イ. 石油系溶剤

エ. 過炭酸ナトリウム

カ. 次亜塩素酸ナトリウム

キ.



ク.



ケ.



コ.



サ.

